

2015年度第2四半期決算の概要 及び 2015年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2015年10月30日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、 リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因に よって大きく異なる結果となる可能性があります。



目次

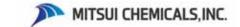
1. 2015年度第2四半期決算の概要

1)2015年度第2四半期 事業概況およびトピックス	··· 1
2)決算の概要	2, 3
3)セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)	4
4)セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前回予想)	5
5)営業外損益及び特別損益の内訳	6
6)貸借対照表	7
7)キャッシュ・フロー計算書	8
2.2015年度業績予想の概要	
1)2015年度第3四半期以降のトピックス	9
2)業績予想の概要	…10
3)セグメント別 売上高・営業利益の予想(上期・年度)	11
4)セグメント別 営業利益の予想(15年度上下増減)	…12
5)営業外損益及び特別損益の内訳	···13
6)キャッシュ・フロー計算書	…14
7)連結経営データ	…15
3. 補助資料	…16∼28

Copyright © 2015 Mitsui Chemicals, Inc.



1. 2015年度第2四半期決算の概要



1) 2015年度第2四半期 事業概況およびトピックス

<事業概況>

- ◆ヘルスケア: メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴って堅調に推移。
- ◆モビリティ: エラストマー、PPコンパウンド等における海外の需要好調が継続、 また機能性ポリマーも、電子情報関連材料向けを中心に好調が継続。
- ◆フード&パッケージング:機能性フィルム・シートは、高付加価値分野における需要拡大、 新製品拡販等により、順調に拡大。 農薬は、国内外販売が順調に推移。
- ◆国内石化事業については、堅調な誘導品需要を背景に設備稼働が高水準で推移。 原料価格についても、安定して推移。
- ◆大型市況製品の構造改革も予定通り進捗。 ポリウレタン材料については、海外市況の低迷が継続。

<第2四半期のトピックス>

·Mitsui Chemicals & SKC Polyurethanes Inc. 営業開始(15年7月)





括	首		要	14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減	増減率
売	上		高	7,760	7,086	△ 674	△9%
営	業	利	益	186	414	228	123%
営	業外	損	益	8	△ 2	△ 10	_
経	常	利	益	194	412	218	112%
特	別	損	益	△ 33	△ 1	32	-
税 四		調 整 純 利	前 益	161	411	250	155%
親 〔 四	会社株主(半 期 ;	こ帰属 純 利	する 益	74	285	211	287%
		√ート(円/└ 【ナフサ(円		103 70,400	122 48,100	+ 19 △ 22,300	
中	間	酉己	当	2 円/株	4 円/株	+2 円/株	_





(単位:億円)

摘 要						14年度決算	15年度 4-9月決算	増減	増減率
有	利	子		負	債	5,487	4,916	△ 571	△10%
Net	有	利	子	負	債	4,967	4,249	△ 718	△14%
自	_	3	資		本	4,062	4,236	174	4%
Net	D /	Eν	シオ	(倍	ቼ)	1.22	1.00	△ 0.22	_
自高	3 資	本 比	率	(%)	28.8	31.5	2.7	_

(単位:社)

摘					要		14年度決算	15年度 4-9月決算	増減
連	結	対	象	会	社	数			
	連	結	Ŧ	<u>z</u>	会	社	100	95	△ 5
	持	分	法	子	会	社	8	8	0
	持	分:	法	見	会	社	29	29	0
連	結	対	象	会	社	計	137	132	△ 5



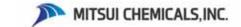
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

		売上高			営業利益		増減内訳			
セグメント	14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減	14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他	
ヘルスケア	684	821	137	45	46	1	14	6	△ 19	
機能樹脂	857	865	8	71	139	68	8	57	3	
ウ レ タ ン	750	632	△ 118	△ 35	△ 33	2	0	△ 8	10	
基礎化学品	1,744	1,414	△ 330	△ 49	10	59	4	35	20	
石 化	2,940	2,527	△ 413	125	204	79	12	77	△ 10	
フ – ド & パッケージング	614	639	25	53	78	25	14	14	△ 3	
そ の 他	171	188	17	△ 24	△ 30	△ 6	-	-	△ 6	
合 計	7,760	7,086	△ 674	186	414	228	52	181	△ 5	



4) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前回予想)

1-6" /5 1		売上高 15年4-9月)		(営業利益 15年4-9月))	主要増減内訳	
セグメント	前回予想 (15.7.31発表)	決算	増減	前回予想 (15.7.31発表)	決算	増減	(営業利益)	
ヘルスケア	820	821	1	45	46	1		
機能樹脂	910	865	△ 45	135	139	4		
ウ レ タ ン	700	632	△ 68	△ 30	△ 33	△ 3		
基礎化学品	1,560	1,414	△ 146	0	10	10	市況等 (+)	
石 化	2,470	2,527	57	150	204	54	ナフサ価格下落影響緩和、及び 安定推移による交易条件維持 (+)	
フ – ド & パッケージング	640	639	△ 1	75	78	3		
そ の 他	200	188	△ 12	△ 45	△ 30	15	費用期ズレ (+)	
合 計	7,300	7,086	△ 214	330	414	84		



5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益 (単位:億円)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減			
持	分	法	投	資	損	益	4	37	33			
金		融		収		支	△ 16	△ 25	△ 9			
為	替差		· 基		為 替 差		卦	員	益	18	△ 4	△ 22
そ			の			他	2	△ 10	△ 12			
	官	営業外	損益	合訂	†		8	△ 2	△ 10			

特別損益 (単位:億円)

	摘		要	Ę		14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減
資	産	売		却	益	2	12	10
事	業	譲		渡	益	_	37	37
	特別	川利益 詞	† (A	.)		2	49	47
固	定資産	処分) •	売	却損	15	21	6
減	損		損		失	18	27	9
関	連	事	業	損	失	_	2	2
そ		の			他	2	_	△ 2
	特別]損失 詞	† (B)		35	50	15
	特別損益	全 合	計 (,	A-B)	△ 33	△ 1	32





摘 要	15年3月	15年9月	増減
流 動 資 産	(7,317)	(6,601)	(△ 716)
現 預 金	520	667	147
- - 売 掛 債 権	2,991	2,555	△ 436
たな卸資産	2,913	2,639	△ 274
そ の 他	893	740	△ 153
固定資産	(6,801)	(6,854)	(53)
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	5,064	4,855	△ 209
[うち無形]	[728]	[643]	[△85]
投 資 等	1,737	1,999	262
合 計	14,118	13,455	△ 663

摘 要	15年3月	15年9月	増減
負 債	(9,405)	(8,604)	(△801)
買掛債務	1,642	1,406	△ 236
有利子負債	5,487	4,916	△ 571
そ の 他	2,276	2,282	6
純 資 産	(4,713)	(4,851)	(138)
株 主 資 本	3,671	3,921	250
その他の包括利益 累 計 額	391	315	△ 76
非支配株主持分	651	615	△ 36
合 計	14,118	13,455	△ 663





摘 要	14年度 4-9月決算	15年度 4-9月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー(A)	151	867	716
Ⅱ.投資活動によるキャッシュ・フロー(B)	△ 168	△ 127	41
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	△ 17	740	757
Ⅲ. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 117	△ 585	△ 468
IV. その他	5	△ 7	△ 12
現預金等増減	△ 129	148	277



2. 2015年度業績予想の概要





<トピックス>

- ・世界初のXDI大型プラント、大牟田工場にて営業運転開始 (5千トン/年:15年11月)
- ・シンガポールにおける「エボリュー®」プラント新設 (30万トン/年:15年度下期)
- ・インドにおけるバイオポリオールプラント新設 (8千トン/年:15年度下期)

2) 業績予想の概要



摘		要		要		14年度》	央算 (a)	15年度今回	回予想 (b)	増減 (o)-(a)	15 年度前 (15.7.3	
31-3				4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度		
売	上		高	7,760	15,501	7,086	13,550	△ 1,951	△13%	7,300	14,400		
営業		利	益	186	420	414	700	280	67%	330	650		
営 業	外	損	益	8	24	△ 2	△ 100	△ 124	-	△ 20	△ 70		
経常	. I	利	益	194	444	412	600	156	35%	310	580		
特 別		損	益	△ 33	△ 86	△ 1	△ 40	46	_	△ 20	△ 60		
税 金 当 期	等 純	調 整 利	前 益	161	358	411	560	202	56%	290	520		
親 会 社 杉 当 期	k 主 に 純	帰 属 利	す る 益	74	173	285	350	177	103%	180	320		
		為替レート(円 国産ナフサ(103 70,400	110 63,500	122 48,100	121 44,100	+ 11 △ 19,400		121 47,000	120 48,500		
				中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末		
酉]	当		2 円/株	3 円/株	4 円/株	4 円/株	+2円/株	+1円/株	3 円/株	3 円/株		
	J	=		通期	5 円/株	通期	8 円/株	通期	+3 円/株	通期	6 円/株		



3) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (上期·年度)

			売上高			営業利益						
セグメント	14年月	度決算	15年度今回予想		増減	14年月	度決算	15年度今回予想		増減	15年度前回予想	
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	(b) - (a)	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	(b) - (a)	(15.7.31発表)	
ヘルスケア	684	1,382	821	1,550	168	45	91	46	110	19	110	
機能樹脂	857	1,745	865	1,750	5	71	187	139	245	58	245	
ウ レ タ ン	750	1,548	632	1,160	△ 388	△ 35	△ 35	△ 33	△ 70	△ 35	△ 50	
基礎化学品	1,744	3,308	1,414	2,590	△ 718	△ 49	△ 79	10	10	89	0	
石 化	2,940	5,844	2,527	4,800	△ 1,044	125	216	204	355	139	295	
フ - ド & パッケージング	614	1,292	639	1,300	8	53	91	78	130	39	130	
そ の 他	171	382	188	400	18	△ 24	△ 51	△ 30	△ 80	△ 29	△ 80	
合 計	7,760	15,501	7,086	13,550	△ 1,951	186	420	414	700	280	650	

注)14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。



4) セグメント別 営業利益の予想 (15年度上下増減)

						営業利益		主要増減内訳
	セ	グメン	ント		上期 (4-9月)	下期 (10-3月)	増減	(営業利益)
^	ル	ス	ケ	ア	46	64	18	拡販(+)、決算期変更影響(+)等
機	能		樹	脂	139	106	△ 33	交易条件(-)、プロジェクト費用(-) 等
ウ	レ		タ	ン	△ 33	△ 37	△ 4	
基	礎	化	学	品	10	0	△ 10	受払影響(-)、市況(-) 等
石				化	204	151	△ 53	市況(-)、 ナフサ価格下落に伴う受払影響(-) 等
フー	ド&/	ピッ ク	ケージ	ング	78	52	△ 26	農薬研究費(-)、上期ライセンス収入(-)、 電子情報材料関連の需要調整を見込む(-)等
7		の		他	△ 30	△ 50	△ 20	費用期ズレ(-) 等
合				計	414	286	△ 128	



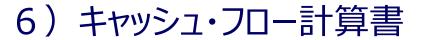
5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益 (単位:億円)

		+ *					14年月	度決算	15年度全	今回予想	増減
		摘		要			4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	(b)-(a)
持	分	法	投	資	損	益	4	△ 1	37	△ 20	△ 19
金		融		収		支	△ 16	△ 23	△ 25	△ 50	△ 27
為	耆	亅	差	卦	員	益	18	52	△ 4	△ 4	△ 56
そ			の			他	2	△ 4	△ 10	△ 26	△ 22
	営	業外	損益	合	清十		8	24	△ 2	△ 100	△ 124

特別損益 (単位:億円)

+**	要			14年度	き決算	15年度	今回予想	増減
摘		安		4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	(b)-(a)
資 産	売	却	益	2	23	12	12	△ 11
事 業	譲	渡	益	_	_	37	37	37
特別利	J益 計	(A)		2	23	49	49	26
固定資産	処 分	・売ま	卩損	15	45	21	60	15
減損	ŧ	員	失	18	53	27	27	△ 26
関 連	事 業	損	失	_	_	2	2	2
そ	の		他	2	11	_	_	△ 11
特別損	失 計	(B)		35	109	50	89	△ 20
特別損益	合計	(A-B	3)	△ 33	△ 86	△ 1	△ 40	46





	+ +	14年原	度決算	15年度全)回予想	増減	15年度前 (15.7.3	
	·····································	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	(b)-(a)	4-9月	年度
I.	営業活動によるキャッシュ・フロー(A)	151	583	867	1,400	817	500	870
II.	投資活動によるキャッシュ・フロー(B)	△ 168	△ 350	△ 127	△ 500	△ 150	△ 300	△ 530
	フリーキャッシュ・フロー (A + B)	△ 17	233	740	900	667	200	340
Ⅲ.	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 117	△ 466	△ 585	△ 800	△ 334	△ 210	△ 290
IV.	その他	5	27	△ 7	_	△ 27	_	_
	現預金等増減	△ 129	△ 206	148	100	306	△ 10	50





	項目					14年度	夏 決算	15年度	更予想
						4-9月	年間	4-9月	年間
為	替	レ	_	٢	円/\$	103	110	122	121
国産標準ナフサ価格 円/KL					円/KL	70,400	63,500	48,100	44,100
設	備	投	資	額	億円	191	475	211	530
((企業買収を除く) 億円				億円	(160)	(431)	(211)	(530)
研	究	開	発	費	億円	158	325	157	330
減	価	償	却	費	億円	237	482	253	530
金	融		収	支	億円	△ 16	△ 23	△ 25	△ 50
期末	ま 有 禾	刂子負	負債列	浅高	億円	5,762	5,487	4,916	4,750
Νe	e t	D/	Eν	シオ	倍	1.39	1.22	1.00	0.98
期	末 彳	龙 第	美員	数	人	14,345	14,363	13,626	13,500

15年 (15.5.1	
4-9月	年間
120	120
50,000	50,000
250	440
(250)	(440)
170	330
260	530
△ 25	△ 50
5,500	5,300
1.21	1.12
14,700	14,600



3. 補助資料

- 1)主要製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要(売上高・営業利益)
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳(四半期別)
- 4) 主要関係会社の状況
- 5) 財務データ
- 6)地域別売上高比率
- 7) 2015年度 第2四半期までのトピックス



1) 主要製品価格の状況

(PE国内、PP国内、PH国内、BPA国内:国内価格改定幅)

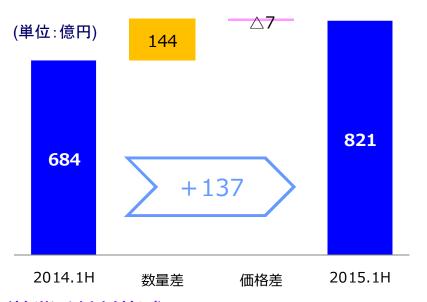
年		201	.2年		201	3年			201	.4年			2015年	
月		7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
国産基準 ナフサ価格	(円/KL)	49,800	55,800	63,800	65,500	63,900	67,800	72,000	69,900	70,900	66,000	47,000	48,800	47,400
PE国内	(円/KG)	△20円 程度	+10円 程度	+15円 程度	+5円 程度	\rightarrow	+10円 程度	+10円 程度	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	△30円 程度	\rightarrow	\rightarrow
PP国内	(円/KG)	△20円 程度	+10円 程度	+15円 程度	+5円 程度	\rightarrow	+10円 程度	+10円 程度	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	△30円 程度	\rightarrow	\rightarrow
P H国内 (フォーミュラ価格)	(円/KG)	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
B Z (* A C P)	(\$/T)	\$1,110	\$1,320	\$1,430	\$1,310	\$1,250	\$1,290	\$1,330	\$1,270	\$1,380	\$1,060	\$650	\$790	\$720
B P A国内	(円/KG)	△14円 (8月~)	+13円 (11月~)	+36円 (3月~)	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	+21円 (3月~)	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow	\rightarrow
							ΒZ	·BPA市況	をベースに都原					
BPA 中国市況	(\$/T)	\$1,690	\$1,750	\$1,920	\$1,740	\$1,660	\$1,630	\$1,660	\$1,670	\$1,910	\$1,620	\$1,430	\$1,390	\$1,060
PTA 中国市況	(\$/T)	\$1,030	\$1,120	\$1,170	\$1,050	\$1,080	\$1,020	\$940	\$910	\$980	\$760	\$620	\$720	\$630
P X (* A C P)	(\$/T)	\$1,340	\$1,530	\$1,630	\$1,410	\$1,450	\$1,440	\$1,300	\$1,260	\$1,350	\$1,040	\$780	\$930	\$820
TDI 中国市況	(\$/T)	\$2,830	\$2,770	\$2,680	\$2,530	\$2,375	\$2,340	\$2,330	\$2,320	\$2,340	\$2,280	\$1,940	\$1,740	\$1,570

^{*}ACP アジア圏契約価格

2-1) ヘルスケアセグメントの増減概要(売上高・営業利益

MITSUI CHEMICALS,INC.

売上高増減 (2015年度上期 対 2014年度上期)



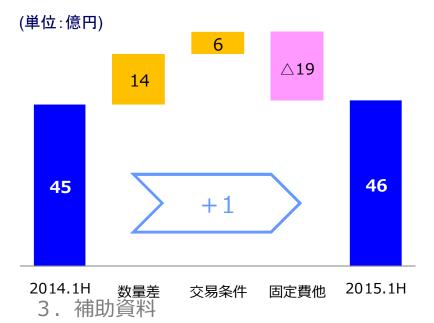
821億円 (前年同期比 +137億円)

数量差 +144億円

- ・メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。
- ・歯科材料事業の決算期変更。

価格差 △7億円

営業利益増減 (2015年度上期 対 2014年度上期)



46億円 (前年同期比 +1億円)

数量差 +14億円

メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。

交易条件 +6億円

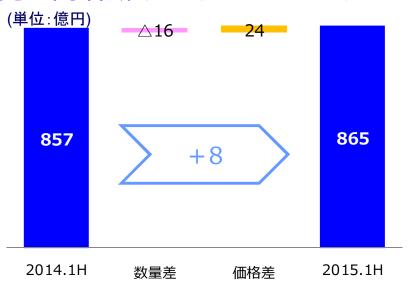
固定費他 △19億円

歯科材料事業の決算期変更によるのれん償却費等の増加。

2-2)機能樹脂セグメントの増減概要(売上高・営業利益)



売上高増減(2015年度上期対 2014年度上期)



(前年同期比 +8億円) 865億円

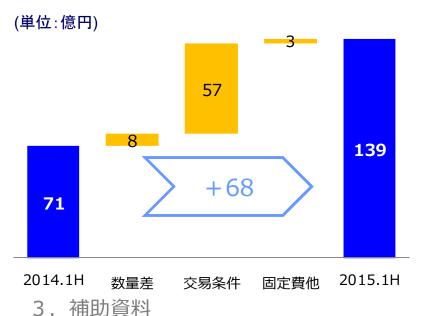
数量差 △16億円

- ・定修等の生産減による影響はあるものの、自動車用途を中心とした 堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

価格差 +24億円

主に為替差。

営業利益増減(2015年度上期対 2014年度上期)



(前年同期比 +68億円) 139億円

数量差 +8億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

交易条件 +57億円

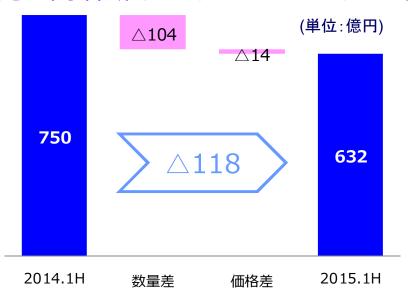
為替差等。

固定費他 +3億円



2-3) ウレタンセグメントの増減概要(売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度上期 対 2014年度上期)



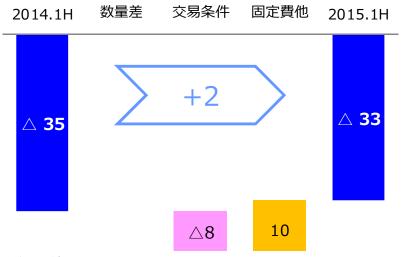
632億円 (前年同期比 △118億円)

数量差 △104億円

ポリウレタン材料分社化影響等。

価格差 △14億円

営業利益増減(2015年度上期対 2014年度上期)



△33億円 (前年同期比 +2億円)

数量差 ±0億円

交易条件 △8億円

為替差益があるもポリウレタン材料の海外市況下落等により減益。

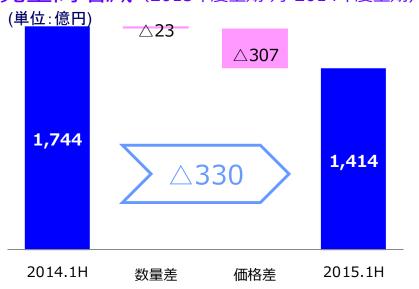
固定費他 +10億円 コストダウン等。

(単位:億円)

3. 補助資料

2-4) 基礎化学品セグメントの増減概要(売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度上期 対 2014年度上期)



1,414億円 (前年同期比 △330億円)

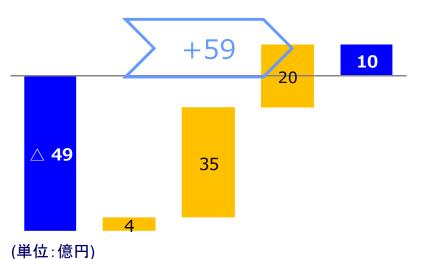
数量差 △23億円

価格差 △307億円

原油価格下落に伴う市況価格下落の影響等。

営業利益増減(2015年度上期対2014年度上期)

2014.1H 数量差 交易条件 固定費他 2015.1H



10億円 (前年同期比 +59億円)

数量差 +4億円

交易条件 +35億円

市況等。

固定費他 +20億円

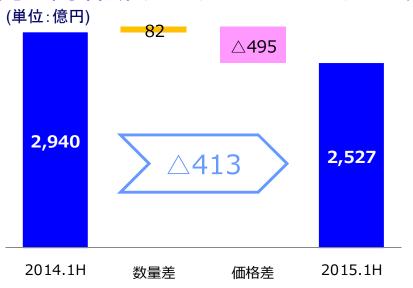
合理化等。

3. 補助資料



2-5) 石化セグメントの増減概要(売上高・営業利益)

売上高増減(2015年度上期対2014年度上期)



2,527億円 (前年同期比 △413億円)

数量差 +82億円

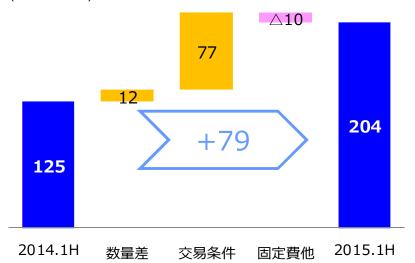
海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

価格差 △495億円

原油価格下落に伴う製品価格への影響等。

営業利益増減 (2015年度上期 対 2014年度上期)

(単位:億円)



204億円 (前年同期比 +79億円)

数量差 +12億円

海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

交易条件 +77億円

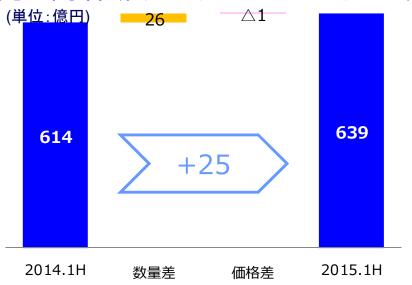
設備稼働率の改善等。

固定費他 △10億円

在庫減等。

2-6) フード&パッケージングセグメントの増減概要(売上高・営業利益)

売上高増減(2015年度上期対2014年度上期)



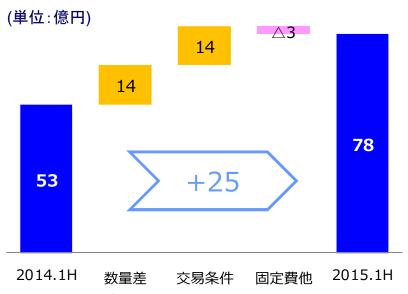
639億円 (前年同期比 +25億円)

数量差 +26億円

- ・機能性フィルム・シートの、高付加価値分野における需要の拡大及び 新製品の拡販。
- ・農薬の、国内消費増税反動を受けた前年に対する増販。

価格差 △1億円

営業利益増減(2015年度上期対 2014年度上期)



78億円 (前年同期比 +25億円)

数量差 +14億円

機能性フィルム・シート及び農薬の拡販等。

交易条件 +14億円

為替差等。

固定費他 △3億円

農薬研究費の増加等。



3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移 (単位:億円)

	セグメント				144	丰度		15年度		
	ピソン	ヘンド		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
\wedge	ルフ	く ケ	ア	342	342	340	358	465	356	
機	能	樹	脂	426	431	427	461	464	401	
ウ	レ	タ	ン	357	393	413	385	385	247	
基	礎化	」 学	品	856	888	802	762	748	666	
石			化	1,517	1,423	1,489	1,415	1,310	1,217	
フー	ド&パッ	ケージ	ング	307	307	322	357	328	311	
そ	σ)	他	87	84	99	111	91	97	
合			計	3,892	3,868	3,892	3,849	3,791	3,295	

注) 14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。

営業利益推移

	わ ガ	メント			144	丰度		15年度		
	٠٠٠.	/ /		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
\wedge	ル	ス ケ	ア	25	20	15	31	19	27	
機	能	樹	脂	39	32	47	69	76	63	
ウ	レ	タ	ン	△ 22	△ 13	7	△ 7	△ 17	△ 16	
基	礎(匕 学	品	△ 31	△ 18	△ 12	△ 18	10	0	
石			化	75	50	70	21	108	96	
フー	ド&パ	ッケージ	ング	31	22	23	15	47	31	
そ	0	D	他	△ 13	△ 11	△ 9	△ 18	△ 16	△ 14	
合			計	104	82	141	93	227	187	

注) 14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。

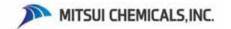


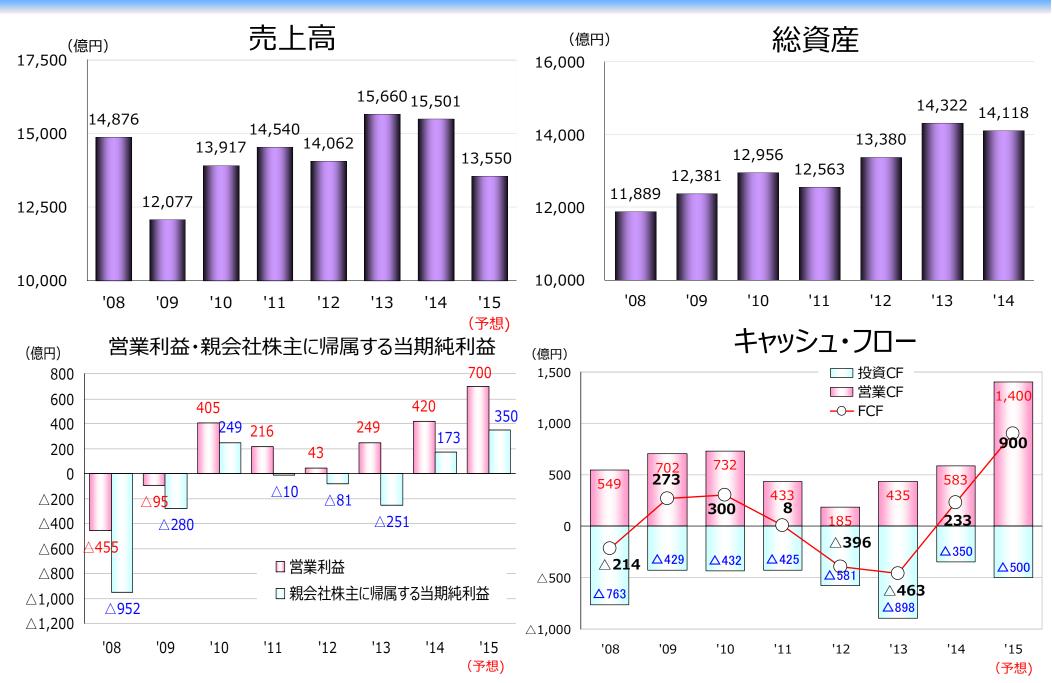
4) 主要関係会社の状況

古	次十八	ソノナトンニマ	売上規模	営業	利益
	資本金	当社シェア	(14年度)	14年度	15年度予想
連結子会社	億円	%	億円		
プライムポリマー	200	65.0	3,000	黒字	→
アドバンスド・コンポジッツ	14.1百万US\$	61.8	1,000	黒字	→
三井フェノールス゛シンカ゛ホ゜ール	120百万US\$	95.0	700	黒字	→
三井エラストマーズシンガポール	96百万US\$	100.0	600	黒字	→
三井化学アグロ	3.5	100.0	400	黒字	→
三井化学東セロ	34.5	100.0	800	黒字	→
持分法適用会社					
三井・デュポンポリケミカル	64.8	50.0	400	黒字	→
三井・デュポンフロロケミカル	28.8	50.0	300	黒字	→
サイアム三井 Р Т А	48億BAHT	50.0	900	赤字	→

営業利益:→は対14年度5億円未満の増減

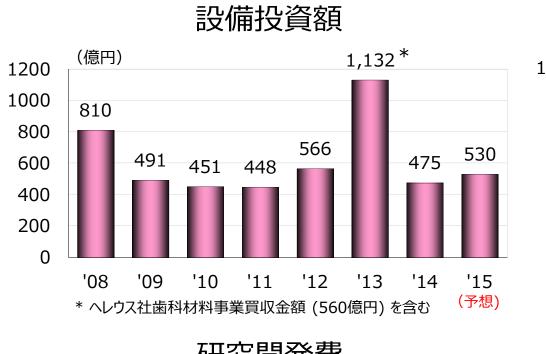
5) 財務データ



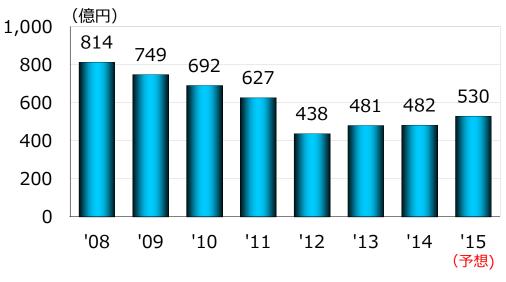


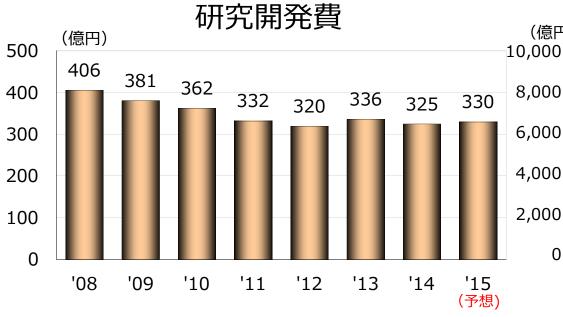
5) 財務データ



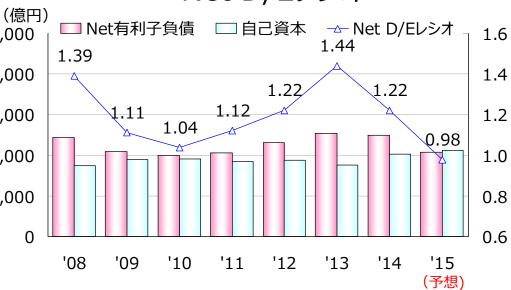


減価償却費



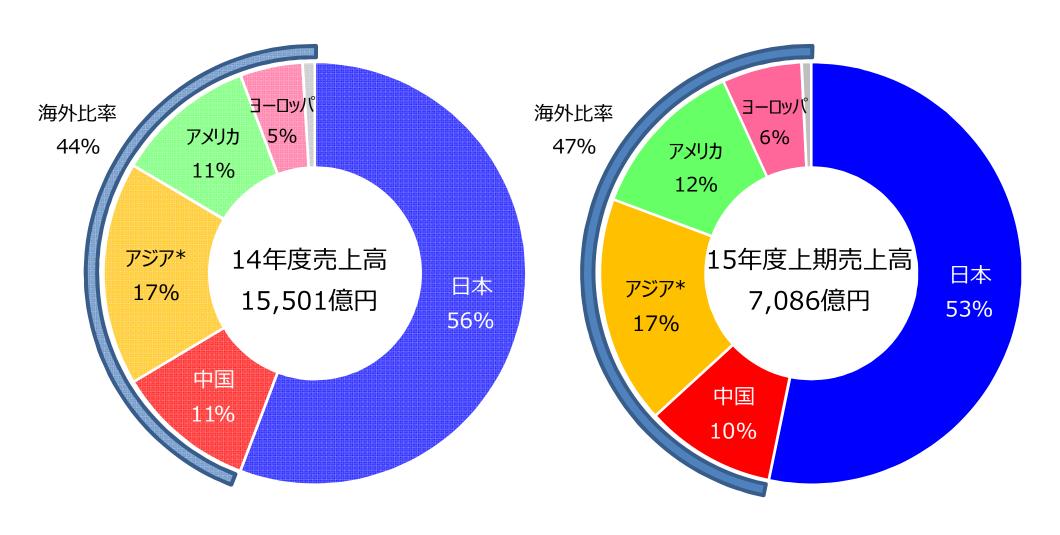


Net D/Eレシオ



6)地域別売上高比率





* アジア:日本及び中国を除く

7) 2015年度 第2四半期までのトピックス



<トピックス>

- ・大牟田工場にて新規ポリウレタン材料の新プラント建設着工 (15年4月) (特殊イソシアネートFORTIMO®及びSTABiO®製造設備、2千トン/年、16年8月営業運転予定)
- ·Mitsui Chemicals & SKC Polyurethanes Inc. 営業開始(15年7月)





新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、 社会課題を解決する